

品質管理 for Windows10

Ver 2.00 更新情報

リリース日：2020年10月1日

品質管理/印字記録 for Windows10 Ver1.10において、下記内容の機能追加、ならびに機能修正を行いました。

管理マスタ

- 「マーシャルグラフ共通範囲の最小読取値」欄の入力値に制限（0.01～0.9）を設けました。

配合設計

- 表形式の入力画面で、Enter キーを押した際に次の入力セルに移動するように修正しました。
- 線グラフを表示する画面を開く際、前回画面を開いた時の画面サイズで表示するように修正しました。
- 管理マスタで設定した共通範囲の読み取り値設定が、配合設計の共通範囲の読み取りに反映するように修正しました。
- 管理マスタで設定する共通範囲の単位のデータが正常に反映するように修正しました。
- 一部画面の小数点以下桁数設定を変更しました。また、4.50 などの際に 4.5 と帳票出力するように変更しました。
- 「排水性試験」ボタンが正常表示するように修正しました。
- 排水性舗装-配合率の決定-内割り AS 量の計算方法を修正しました。
- 「切取供試体」の確認マーシャルの AS 量を正常表示するように修正しました。
- マーシャル試験-排水性舗装-配合率の決定で、正常表示するように修正しました。

品質管理

- 「圧裂試験帳票」の作成機能を追加しました。
- 「抽出試験」とホットビン試験の目標欄の右側に増減の▲▼マークを表示するようにしました。
- 表形式の入力画面で、Enter キーを押した際に次の入力セルに移動するように修正しました。
- 線グラフを表示する画面を開く際、前回画面を開いた時の画面サイズで表示するように修正しました。
- 「コア・抽出印刷」画面の印刷項目のチェック状態を記憶し、次回画面を開く際に同じチェック状態で表示するように修正しました。
- 「品質管理総括表」で密度試験の抽出データが正常に抽出されるように修正しました。
- 「品質管理総括表」で工事名の 1 行目と 2 行目の入力欄と帳票出力時の表示順番が正常表示するように修正しました。
- 「品質管理総括表」で実行時エラーが発生する件を修正しました。
- 「品質管理総括表」で抽出期間設定画面が正常に表示されるように修正しました。
- 「品質管理総括表」で選択出来る工種を修正しました。
- 「品質管理総括表」の工事名に切取りコアや温度管理の工事名を転記するようにしました。
- 「品質管理総括表」で小数点以下の「0」を表示するようにしました
- 「基準密度試験」の「詳細情報」ボタンが表示されるように修正しました。
- 「抽出試験」や「一括印刷」画面での、画面表示時に初期状態で選択している帳票の種類を、Windows7 版と同じ帳票を選択するように修正しました。
- 「一括印刷」画面で高機能帳票が正常に出力されるように修正しました。
- 「一括印刷」画面の選択可能期間を 6 ヶ月に変更しました。
- 一部画面の小数点以下桁数設定を変更しました。また、4.50 などの際に 4.5 と帳票出力するように変更しました。

配合印刷

- 「配合報告書」の S/F の単位を正常表示するように修正しました。
- 「アスファルト混合物配合報告書 印刷対象項目」欄の初期チェック状態を ON で画面を表示するように修正しました。
- 「配合印刷総括表」の室内・現場において、現場は Bin で表示するように修正しました。
- 「アスファルト総括表」で道的安定度を出力するように修正しました。
- 印刷オプションの「日付印刷設計」欄にチェックが入っていても日付の入力画面が表示されない件を修正しました。